

令和5年度

道徳教育学セミナー

テーマ：道徳科における「個別最適な学び、協働的な学び」とは？

講師：浅見哲也（十文字学園女子大学教授、
前文部科学省道徳教科調査官）

開催趣旨：「令和の日本型学校教育」に示されている「個別最適な学び、協働的な学び」を道徳科において実現するにあたって何が課題となるのか？今年度の道徳教育学セミナーでは、前文部科学省道徳教科調査官で十文字学園女子大学教授の浅見哲也氏をお招きして、この最重要の問題構成について討議します。

12/3(日)

オンライン・入場無料

時間：9時～11時20分

開催：オンライン（zoom）
※参加者は、自由に入退室可能

対象：参加自由

参加費：無料

主催：麗澤大学大学院学校教育研究科

コーディネーター：鈴木明雄（麗澤大学大学院学校教育研究科教授）

討論者：三浦摩利（麗澤大学大学院学校教育研究科修了生）
東京都立中学校道徳指導教諭

田中大輔（千葉県公立中学校教諭・千葉県長期研修生（道徳））

講師プロフィール

埼玉大学教育学部卒業。埼玉県深谷市教育委員会課長補佐、深谷市藤沢小学校校長等を経て、文部科学省初等中等教育局教育課程課教科調査官、国立教育政策研究所教育課程研究センター教育課程調査官を歴任。現在、十文字学園大学教育人文学部教授。主な著書に『道徳科授業構想グランドデザイン』、『こだわりの道徳授業レシピ』など。2007年文部科学省優勝教員表彰。

＼ 申込はこちら ＼



麗澤大学
Reitaku University